

大学院薬学研究科（薬科学専攻） カリキュラムマップ

広い視野と教養、高度な基礎科学、薬科学の体系的・先端的知識と技能を備え、その活用力を身につけている

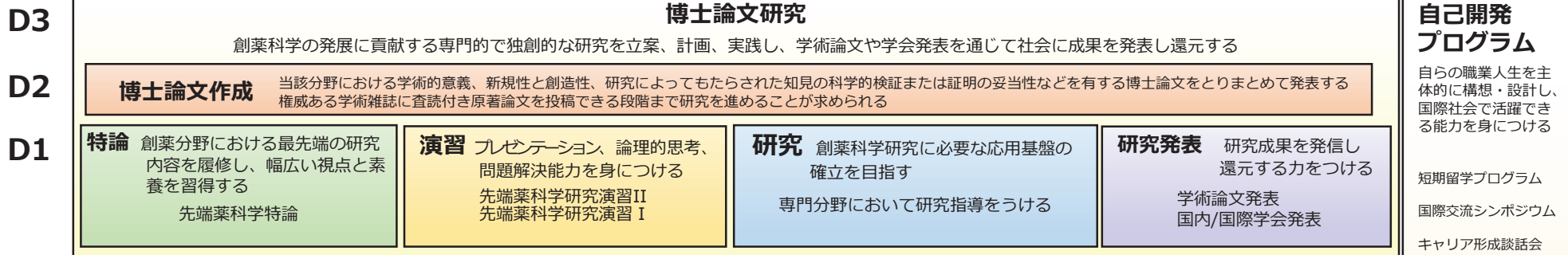
薬科学の深い学識に基づき、自由な発想力を創造的に展開して新たな知的価値を創出することができる

科学・技術・社会的課題に複数の解決策を提示でき、将来の課題にも柔軟かつ的確に対応できる高度な解決力を有している

高い倫理性をもって薬科学の発展に寄与する行動を通して、人や自然との調和ある共存に貢献できる

薬科学に関する研究成果を世界に向けて発信できる高い能力を有している

※ 博士後期課程にあっては、原則として3年以上在学して研究指導を受け、授業科目6単位以上を修得して独創的研究成果を学術論文に発表し、これらに基づく博士論文を提出して所定の試験に合格することが必要とされる



薬科学に関する高度な専門知識を習得し、世界水準の薬科学研究を理解することができる

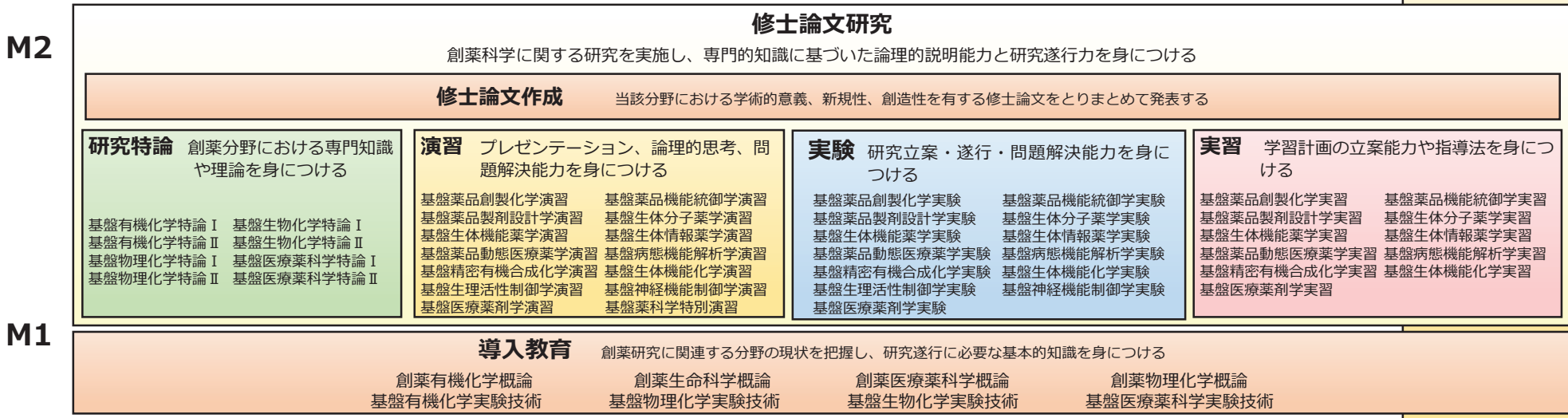
薬科学における個々の専門領域において創造性の高い研究を行う素地ができている

科学・技術の課題に解決策を提示でき、また、将来の課題にも解決策を構想できる

高い倫理性をもって、薬科学の発展に寄与することをめざした行動ができる

薬科学に関して、異なる文化・分野の人々とも円滑にコミュニケーションできる

※ 修士課程にあっては、2年以上在学して研究指導を受け、授業科目30単位以上を修得して修士論文を提出し、所定の試験に合格することが必要とされる



自然科学、生命科学、医療薬学に関する基本的な知識と技能